



4月3日に来館者100万人を達成した「三鷹の森ジブリ美術館」

今号の紙面から

- 2 4月13日(日)は東京都知事選挙の投票日
- 3 第二期介護保険事業計画が確定
- 4 「三鷹市議会史」が完成
- 5 三鷹市職員一般事務職を募集
- 6・7 春の植物観察会
- 8 親子体験農園参加者募集
- 9 高齢者住宅空き家入居者募集
- 10 胃検診・子宮がん検診・肺がん検診を実施
- 11 「三鷹の水車の歴史」を発行

市の平成15年度当初予算案が市議会で可決され成立しました。  
新年度予算は、安田養次郎市長が引退を表明していることから、4月27日

↓財政課 内線2122

## 平成15年度予算が成立

# 「骨格予算」で編成

政策的経費などは新市長のもとで6月補正

平成15年度各会計別予算総括表

(単位:千円)

会計別	平成15年度予算額	平成14年度予算額	増	△減
一般会計	52,211,975	56,419,350	△4,207,375	△7.5%
国民健康保険事業特別会計	12,979,460	11,672,337	1,307,123	11.2
下水道事業特別会計	2,998,076	3,554,642	△556,566	△15.7
再開発事業特別会計	1,400,991	1,251,827	149,164	11.9
老人医療特別会計	12,708,633	13,239,812	△531,179	△4.0
老人保健施設事業特別会計	373,387	367,106	6,281	1.7
介護保険事業特別会計	6,266,530	6,632,214	△365,684	△5.5
受託水道事業特別会計	3,151,000	3,425,270	△274,270	△8.0
総計	92,090,052	96,562,558	△4,472,506	△4.6
純計	86,174,010	90,535,992	△4,361,982	△4.8

(目)に実施される選挙で新たに市民から選ばれる次期市長が自らの方針に基づいて市政運営にあたれるよう、義務的な経費や、裁量の余地がない経常的な経費などを中心とする「骨格予算」として編成しています。  
このため、平成15年度の一般会計の予算規模は52億1千975万円で、前年度に比べて42億88万円の率にして1.5%の減となっております。  
政策的経費や投資的経費を盛り込んだ通常の年間予算は、次期市長の方針に基づいて6月に補正予算として計上することになります。



花束を贈られる宮崎監督 (3月27日三鷹市役所で)



「千と千尋の神隠し」©2001二馬力・TGNDDTM

# 「千と千尋の神隠し」 アカデミー賞受賞

街中に  
喜びの声

スタジオジブリの作品「千と千尋の神隠し」(宮崎駿監督)が第75回アカデミー賞長編アニメーション映画部門賞を受賞し、市内全体が祝賀ムード一色になっています。  
昨年10月に「三鷹の森ジブリ美術館」(三鷹市立アニメーション美術館)がオープンして以来、すでに100万人が来場し、全国や海外から多くの人が三鷹を訪れるようになりました。玉川上水沿いに整備された「風の散歩道」も、三鷹駅から同美術館に向かう道としてすっかり観光名所になっています。

こうしたことから、受賞が決まった3月24日には三鷹商工会・株式会社三鷹・JR三鷹駅が、いち早く駅前デッキと駅舎内に横断幕を掲げ、昨年のベルリン国際映画祭グランプリに続く快挙に、道行く市民たちからも喜びの声が沸き上がりました。  
同美術館では、受賞記念として作品の主人公の名にちなんだ千枚の入場招待券や「千と千尋の神隠し」グッズを

三鷹商工会に寄贈。まちづくり三鷹も宮崎監督が三鷹市のために描いたキャラクター「ポキ」のグッズを提供し、市内の各商店会では、これらを賞品とする記念セールを開催しました。また、受賞作は湯屋「油屋」を舞台としていることから、市内7カ所の公衆浴場でも利用者を対象にイベントや抽選会が行われました。  
さらに風の散歩道沿いの山本有三記念館前で4月6日(日)開催の「KAWAII」(三鷹商工会主催)でも、受賞記念のプレゼントがあります。  
3月27日には、宮崎監督が、同美術館を運営する財団の理事会出席のため市役所を訪れ、アカデミー賞受賞を祝して理事の一人である前三鷹市教育委員長・本間千枝子さんから花束を手渡されました。  
宮崎監督の次回作は来夏公開予定の「ハウルの動く城」。私たちを再び、素晴らしいアニメーションの世界に誘ってくれるに違いありません。

